

拝啓

早速の記事化、ありがとうございました。(けど、全文まんま掲載には、ちょっと驚きましたが)

さて、御礼かたがた、ご質問の件についてお答えします。

まず、今回お送りした事実が、何の違反になるのか、について。

これは、警察が、営業の許可をしたり、立ち入りしたりするパチンコ屋から、物貰ったり、酒飲ましてもらったりしたら、国家公務員倫理法に違反するのです。

この法律には、懲役とか罰金とかの罰則はありませんので、東京地検特捜部がいきなり手出しはしません。もちろん警視庁は絶対に動きません。

ただ、人事院が懲戒処分を行うことがあり、まさに今、彼らはこうした処分に向けて調査を進めているのです。

まあ、簡単に言うと、今回の件で栗生氏は、長官就任早々懲戒処分によりクビになる可能性があるということです。くわばら、くわばら。。。

また、たかが付け届けや飲食接待と言いますが、この前逮捕された横浜青葉郵便局の幹部は、こうした飲食接待だけで、贈収賄容疑者として逮捕されているのです。職務上の権限を行使して便宜を図ってやった見返りの接待であれば、こうした憂き目に遭うのです。あなどってははいけません。

さりとて、これらチンケなもので、立場ある方々が、いきなり手の平返して管理遊技機導入に走るのには解せないというのは、ごもつとも。

現在の杉田官房副長官は、かつてその地位を元警察庁長官の安藤隆春氏と争ったのは、業界関係者には周知の事実であるが、その際、多数派工作に奔走したのが、栗生氏であり、その論功行賞で、彼はこの度めでたく長官に登り詰めたのである。そして、この多数派工作の軍資金を提供したのが、今回の主人公である武本孝俊氏その人なのである。

また、武本氏は、今回の管理遊技機構想実現の暁には、息のかかった企業、そして今後 IR 市場に参入する姉妹企業にも、警察 OB の天下りを確約している。

これまでも、業界で出回っている同封資料のとおり、かなりの数の天下りを受け入れてきているが、この関係は今後とも続いていくのだろう。

ちなみに、天下った後の収入は、常勤なら年俸一千万は下らない。顧問など非常勤でも 1 企業当たり月額 50 万は支払っている。退職金はというと、天下ってから辞めるまでの間に受けた給与合計額というのが相場である。

こうして考えれば、なぜ、今回のストーリーとなったのかご理解いただけるだろう。

これらのことは、武本氏周辺の者は熟知している。今後、武本氏に理不尽にも切られた分子から、御社に関係情報がもたらされるだろうことをお祈りしたい。

採用年次	氏名	天下り先
36	関根謙一	日本娯楽遊技機指導改善機構
40	長田 章	タイトー顧問、CPPゲーミング政策研究会会員
46	鈴木剛夫	(社)AOU専務理事、CPPゲーミング政策研究会会員
49	水田竜二	(社)AOU非常勤顧問
53	原田宗弘	日電協専務理事
44	中田好昭	日電協特別顧問
49	知念良博	ダイコク電気
46	佐野智則	Le-Tech顧問
45	篠原弘志	J-NET最高顧問
44	黒澤正和	J-NET名誉顧問、電遊協最高顧問、Le-Tech取締役
38	阿南一成	アルゼ元社長、セフティ・ドリーム社長
49	福田 博	トラストネットワークス特別顧問
33	手島堅次	三基システムエンジニアリング
44	生盛豊樹	グローリー顧問
51	恵良道信	プリペイドシステム協会専務理事
47	小堀 豊	プリペイドシステム協会理事長、日本ゲームカード特別顧問
48	芦刈勝治	日本パチスロ特許特別顧問
49	堀内文隆	(社)日遊協専務理事
47	片山晴雄	全日遊連専務理事
46	田林 均	日工組専務理事
43	緒方右武	日工組顧問
30	長岡 茂	ピーアークHD取締役、CPPゲーミング政策研究会会員